

平成30年 7月 9日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願ひします。

行 事 等	感染性胃腸炎患者等の発生について
日 時	
場 所	
出 席 者	
内 容	深川保健所管内において、感染性胃腸炎患者等が発生したので、お知らせします。
参 考 (経緯など)	
取材(報道)に あたってのお願い	
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部深川地域保健室 健康推進課長 大澤 百合子 (電話 0164-22-1421)

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成30年7月9日(月) 15:00

北海道深川保健所
(空知総合振興局保健環境部深川地域保健室)
TEL 0164-22-1421 FAX 0164-22-1479

平成30年7月6日(金)、深川保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

平成30年7月4日(水)に、深川保健所管内の保育所から、複数の園児が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

深川保健所管内の保育所の園児9名及び職員1名が、7月3日(火)から7月6日(金)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち8名が医療機関を受診し、検査、治療を受けた。(うち園児1名が入院したが、症状は回復し、すでに退院している。)

3 現在の症状

7月9日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

7月 3日(火)～7月 4日(水) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
4日(水) 保育所から保健所に通報
4日(水)～ 6日(金) 医療機関及び保健所において有症者のうち4名の便を検査した結果、4名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

深川保健所では、当該施設に対し、入所者及び職員等の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生が見られる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 7月 9日(月)現在】

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
件数(件)	102	206	210	138	150	179	182	105
有症者数(人)	3,015	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,125

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)